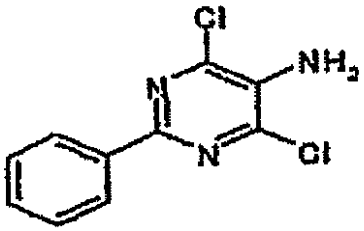
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成22年7月1日(2010.7.1)

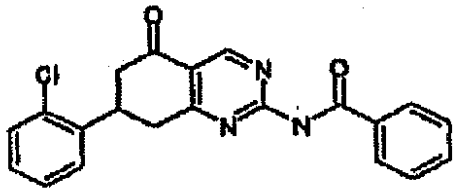
【公表番号】特表2007-527850(P2007-527850A)
【公表日】平成19年10月4日(2007.10.4)
【年通号数】公開・登録公報2007-038
【出願番号】特願2006-500159(P2006-500159)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/113　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/48　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/51　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/557　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/505　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/517　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/427　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 8/06　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 8/11　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　 5/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　 1/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 8/49　(2006.01)
Ｃ０７Ｄ 239/42　(2006.01)
Ｃ０７Ｄ 239/70　(2006.01)
Ｃ０７Ｄ 417/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　43/00　１１１
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｋ　 9/113
Ａ６１Ｋ　 9/48
Ａ６１Ｋ　 9/51
Ａ６１Ｋ　31/557
Ａ６１Ｋ　31/505
Ａ６１Ｋ　31/517
Ａ６１Ｋ　31/427
Ａ６１Ｋ　 8/06
Ａ６１Ｋ　 8/11
Ａ６１Ｑ　 5/00
Ａ６１Ｑ　 1/10
Ａ６１Ｋ　 8/49
Ｃ０７Ｄ 239/42　Ｚ
Ｃ０７Ｄ 239/70
Ｃ０７Ｄ 417/06

【誤訳訂正書】
【提出日】平成22年5月13日(2010.5.13)
【誤訳訂正１】

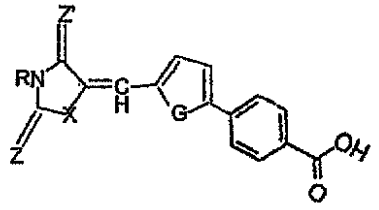
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
組成物中における、または組成物の調製のための、分子A:
【化１】



またはその塩であることを特徴とする、少なくとも1種の15-ヒドロキシプロスタグランジンデヒドロゲナーゼ(すなわち15-PGDH)阻害剤を含む、皮膚、または爪、体毛および毛髪を含む外被付加物である皮膚付属物の色素沈着促進剤。
【請求項２】
分子B:
【化２】



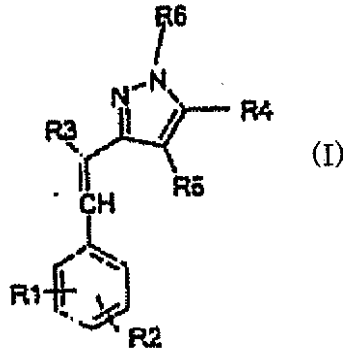
またはその塩であることを特徴とする、少なくとも1種の15-ヒドロキシプロスタグランジンデヒドロゲナーゼ(すなわち15-PGDH)阻害剤を含む、皮膚、または爪、体毛および毛髪を含む外被付加物である皮膚付属物の色素沈着促進剤。
【請求項３】
式(IV)の化合物:
【化３】



(IV)

(式中、Z、Z'およびGは独立にOまたはSを表し、XはO、NHまたはSを表し、Rは水素、または飽和の直鎖もしくは分枝C_1～C_{10}アルキル基を表す)
またはその塩であることを特徴とする、少なくとも1種の15-ヒドロキシプロスタグランジンデヒドロゲナーゼ(すなわち15-PGDH)阻害剤を含む、皮膚、または爪、体毛および毛髪を含む外被付加物である皮膚付属物の色素沈着促進剤。
【請求項４】
式(I)の化合物:

【化４】



(I)

(式中、
- 同じであっても異なっていてもよいR_1およびR_2は、水素、ハロゲン、OR_7基、SR_7基、$NR_7R'_7$基、$COOR_7$基、$CONR_7R'_7$基、CF_3基、CN基、$NR_7COR'_7$基、SO_2R_7基、$SO_2NR_7R'_7$基、$NR_7SO_2R'_7$基、COR_7基、CSR_7基、$OCOR_7$基、$COSR_7$基、$SCOR_7$基、$CSNR_7R'_7$基、$NR_7CONR'_7R"_7$基、$NR_7C(=NR'_7)NR"_7R"'_7$基、$NR_7CSR'_7$基もしくは$NR_7CSNR'_7R"_7$基、飽和もしくは不飽和の直鎖もしくは分枝C_1～C_{20}アルキル基、および4～7個の原子を有し、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む、飽和もしくは不飽和の環から選択され、これらの環は離れていても連結していてもよく、上記アルキル基と環は少なくとも1個の置換基A_1で置換されていてもよく、ここで、R_7、R'_7、$R"_7$および$R"'_7$は独立に、水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基、または4～7個の原子を有する、離れているか他の環に連結している少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和であり、かつ少なくとも1個の置換基A_2で任意選択で置換されており、
- R_3およびR_5はCNであり、
- R_4はNH_2であり、
- R_6は水素、$COOR_9$基、COR_9基、CSR_9基、$COSR_9$基、$CONR_9R'_9$基、SO_2R_9基もしくは$SO_2NR_9R'_9$基、飽和もしくは不飽和の直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基および4～7個の原子を有する、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む、飽和もしくは不飽和の環から選択され、上記アルキル基と環は少なくとも1個の置換基A_4で置換されていてもよく、ここで、同じであっても異なっていてもよいR_9およびR'_9は、水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基、または4～7個の原子を有する、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和であり、かつ少なくとも1個の置換基A_5で任意選択で置換されており、
- A_1、A_2、A_4およびA_5は独立に、ハロゲン、およびOR_{10}基、SR_{10}基、$NR_{10}R'_{10}$基、$COOR_{10}$基、CH_2COOR_{10}基、$CONR_{10}R'_{10}$基、CF_3基、CN基、$NR_{10}COR'_{10}$基、SO_2R_{10}基、$SO_2NR_{10}R'_{10}$基、$NR_{10}SO_2R'_{10}$基、COR_{10}基、CSR_{10}基、$OCOR_{10}$基、$COSR_{10}$基、$SCOR_{10}$基、$CSNR_{10}R'_{10}$基、$NR_{10}CONR'_{10}R"_{10}$基、$NR_{10}C(=NR'_{10})NR"_{10}R"'_{10}$基、$NR_{10}CSNR'_{10}R"_{10}$基または$NR_{10}CSR'_{10}$基から選択され、ここで、同じであっても異なっていてもよいR_{10}、R'_{10}、$R"_{10}$および$R"'_{10}$は、水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基または4～7個の原子を有する、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和である)
またはその塩であることを特徴とする、少なくとも1種の15-ヒドロキシプロスタグランジンデヒドロゲナーゼ(すなわち15-PGDH)阻害剤を含む、皮膚、または爪、体毛および毛髪を含む外被付加物である皮膚付属物の色素沈着促進剤。

【請求項５】
阻害剤が15-PGDHタイプ1に特異的な阻害剤であることを特徴とする少なくとも1種の15-PGDH阻害剤を含む、請求項1から4のいずれか一項に記載の色素沈着促進剤。

【請求項６】
15-PGDH-阻害活性とプロスタグランジンFシンターゼ阻害活性の比が1を超えることを特徴

とする請求項1から5のいずれか一項に記載の色素沈着促進剤。
【請求項７】
白髪を処置するための、請求項1から6のいずれか一項に記載の少なくとも1種の色素沈着促進剤を含む化粧品組成物。
【請求項８】
毛髪および/または体毛の色素沈着を促進させるための、15-ヒドロキシプロスタグランジンデヒドロゲナーゼ阻害剤とは異なる少なくとも1種の薬剤をさらに含むものであることを特徴とする請求項7に記載の組成物。
【請求項９】
少なくとも1種の浸透促進剤をさらに含むものであることを特徴とする請求項7または8に記載の組成物。
【請求項１０】
少なくとも1種のプロスタグランジンまたはプロスタグランジン誘導体をさらに含むものであることを特徴とする請求項7から9のいずれか一項に記載の組成物。
【請求項１１】
プロスタグランジンPGE1、PGE2、それらの塩、それらのエステル、それらの類似物および誘導体、プロスタグランジンF2-α受容体(FP-R)アゴニスト、プロスタグランジンE2受容体(EP1-R、EP2-R、EP3-R、EP4-R)アゴニスト、プロスタサイクリン(IP)受容体アゴニストおよびそれらのエステル、プロスタグランジンD2受容体アゴニストおよびそれらのエステル、あるいはトロンボキサンA2(TP)受容体アゴニスト、これらの化合物の前駆体、これらのエステルおよびこれらの誘導体から選択される少なくとも1種の化合物をさらに含むものであることを特徴とする請求項10に記載の組成物。
【請求項１２】
前記プロスタグランジンF2-α受容体(FP-R)アゴニストが、ラタノプロスト、フルプロステノール、クロプロステノール、トラボプロストまたはビマトプロストからなる群より選択される、請求項11に記載の組成物。
【請求項１３】
前記プロスタグランジンE2受容体(EP1-R、EP2-R、EP3-R、EP4-R)アゴニストが、17-フェニルPGE2、ビプロストル、ブタプロスト、ミソプロストル、サルプロストン、16,16-ジメチルPGE2、11-デオキシ-PGE1または1-デオキシ-PGE1より選択される、請求項11に記載の組成物。
【請求項１４】
前記プロスタサイクリン(IP)受容体アゴニストが、シカプロスト、イロプロスト、イソカルバサイクリンまたはベラプロストからなる群より選択される、請求項11に記載の組成物。
【請求項１５】
前記プロスタグランジンD2受容体アゴニストが、BW245C((4S)-(3-[(3R,S)-3-シクロヘキシル-3-イソプロピル]-2,5-ジオキソ)-4-イミダゾリジンヘプタン酸)または((4R)-(3-[(3R,S)-3-シクロヘキシル-3-イソプロピル]-2,5-ジオキソ)-4-イミダゾリジンヘプタン酸)からなる群より選択される、請求項11に記載の組成物。
【請求項１６】
前記トロンボキサンA2(TP)受容体アゴニストが、I-BOP([1S-[1a,2a(Z)、3b(1E,3S),4a]]-7-[3-[3-ヒドロキシ-4-[4-(ヨードフェノキシ)-1-ブテニル]-7-オキサビシクロ[2.2.1]ヘプト-2-イル]-5-ヘプテン酸からなる群より選択される、請求項11に記載の組成物。
【請求項１７】
水、または水と、親水性有機溶媒、親油性有機溶媒、両親媒性有機溶媒およびこれらの混合物から選択される少なくとも1種の溶媒との混合物からなる、化粧品として許容される媒体を含むものであることを特徴とする請求項7から16のいずれか一項に記載の組成物。
【請求項１８】
前記15-ヒドロキシプロスタグランジンデヒドロゲナーゼ阻害剤が、前記組成物に0.001重

量/容積%～5重量/容積%の濃度で存在することを特徴とする請求項7から17のいずれか一項に記載の組成物。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０２１０
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０２１０】
(式中、
- 同じであっても異なっていてもよいR_1、R_2、R_4およびR_5は、水素、ハロゲン、OR_7基、SR_7基、$NR_7R'_7$基、$COOR_7$基、$CONR_7R'_7$基、CF_3基、CN基、$NR_7COR'_7$基、SO_2R_7基、$SO_2NR_7R'_7$基、$NR_7SO_2R'_7$基、COR_7基、CSR_7基、$OCOR_7$基、$COSR_7$基、$SCOR_7$基、$CSNR_7R'_7$基、$NR_7CONR'_7R"_7$基、$NR_7C(=NR'_7)NR"_7R"'_7$基、$NR_7CSR'_7$基もしくは$NR_7CSNR'_7R"_7$基、飽和もしくは不飽和の直鎖もしくは分枝C_1～C_{20}アルキル基、および4～7個の原子を有し、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む、飽和もしくは不飽和の環から選択され、これらの環は離れていても連結していてもよく、上記アルキル基と環は少なくとも1個の置換基A_1で置換されていてもよく、ここで、R_7、R'_7、$R"_7$および$R"'_7$は独立に、水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基、または4～7個の原子を有する、離れているか他の環に連結している少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和であり、かつ少なくとも1個の置換基A_2で任意選択で置換されており、
- R_3はCN、$COOR_8$、$CONR_8R'_8$、COR_8、SO_2R_8および$SO_2NR_8R'_8$から選択され、ここで、R_8およびR'_8は独立に水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基、または4～7個の原子を有する、離れているか他の環に連結している、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和であり、かつ少なくとも1個の置換基A_3で任意選択で置換されており、
- R_6は水素、$COOR_9$基、COR_9基、CSR_9基、$COSR_9$基、$CONR_9R'_9$基、SO_2R_9基もしくは$SO_2NR_9R'_9$基、飽和もしくは不飽和の直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基および4～7個の原子を有する、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む、飽和もしくは不飽和の環から選択され、これらの環は離れていても連結していてもよく、上記アルキル基と環は少なくとも1個の置換基A_4で置換されていてもよく、ここで、同じであっても異なっていてもよいR_9およびR'_9は、水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基、または4～7個の原子を有する、離れているか他の環に連結している、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和であり、かつ少なくとも1個の置換基A_5で任意選択で置換されており、
- A_1、A_2、A_3、A_4およびA_5は独立に、ハロゲン、およびOR_{10}基、SR_{10}基、$NR_{10}R'_{10}$基、$COOR_{10}$基、CH_2COOR_{10}基、$CONR_{10}R'_{10}$基、CF_3基、CN基、$NR_{10}COR'_{10}$基、SO_2R_{10}基、$SO_2NR_{10}R'_{10}$基、$NR_{10}SO_2R'_{10}$基、COR_{10}基、CSR_{10}基、$OCOR_{10}$基、$COSR_{10}$基、$SCOR_{10}$基、$CSNR_{10}R'_{10}$基、$NR_{10}CONR'_{10}R"_{10}$基、$NR_{10}C(=NR'_{10})NR"_{10}R"'_{10}$基、$NR_{10}CSNR'_{10}R"_{10}$基または$NR_{10}CSR'_{10}$基から選択され、ここで、同じであっても異なっていてもよいR_{10}、R'_{10}、$R"_{10}$および$R"'_{10}$は、水素、直鎖もしくは分枝のC_1～C_{20}アルキル基または4～7個の原子を有する、離れているか他の環に連結している、少なくとも1個のヘテロ原子を任意選択で含む環を指し、そのアルキル基または前記環は飽和もしくは不飽和である)